

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年 6月 6日
住 所 埼玉県戸田市氷川町2丁目12番7号
県内企業等の名称 株式会社ユカ 東京城北支店
代表者役職氏名 支店長 門脇秀幸

株式会社ユカ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ユカは「街に潤い・心にやすらぎ」をテーマとして、自動販売機を通じて持続可能な開発目標(SDGs)に取り組んでいます。
今や自動販売機は人々の生活になくてはならない社会インフラです。
24時間365日稼働し、どなたでも利用可能な自動販売機をSDGsのツールとして、すべての人々が強いられることなく、カーボンニュートラルやBtoBといった環境貢献活動に参加いただけるサービスを展開してゆくことでSDGsに貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減に貢献するため、倉庫の照明をLED化するなど電力の削減を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①事業所の電力使用量63,619kw/h ②LED化率:0%	<2030年に向けた指標> ①46,254kw/h ②LED化率 100% <取組開始3年後に向けた指標> ①54,937kw/h ②LED化率 50%
社会	女性のルートセールス採用を増加する。災害対策用自販機やAEDサービス付き自販機の設置を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員数:3人(103人中3人) ②AED付などの自販機設置数:20台	<2030年に向けた指標> ①7人 ②40台 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②30台
経済	カーボンオフセット自販機を展開し、販売の推進をする。CO ² 排出量を実質ゼロとすることで、カーボンニュートラル推進に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> ①カーボンオフセット自販機契約数:1台 ②CO ² 削減量:10トン/年	<2030年に向けた指標> ①25台 ②250トン/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①15台 ②150トン/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。